

一般質問

ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

障がい者福祉施設の安全対策は！



質問者
利根川 茂 議員

県立津久井やまゆり園において、元職員による凄惨な大事件が過日に起きました。人口の5%は、心や身体に障がいのある人がおります。

20人に1人は、心身障がい者です。1人の障がい者は、19人分の健常者が持つべき障がいを背負っているのが実態であります。

障がい者を社会から排除する考え方は、正しくありません。社会で包み込んでいくインクルージョンの考え方を浸透させていかなければなりません。

そのために、町内にある障がい者施設の安全対策について、どのように

考えていますか。

町長のお考えをお聞かせください。

A 身障者の安全対策には万全を期します

回答（町長）



津久井やまゆり園の事件には、心よりお悔みを申し上げると共に、負傷された方の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

本町には、5000人を超える心身障がい児者が住んでいる。

また、町内には2か所の障がい者の通所施設があり、その施設の安全対策には、神奈川県当局の指示もあり、万全の対策をとるよう施設に確認をしている。

なお、幼稚園、小・中学校には、常駐の警備員

を配置しているが、夜間等職員が不在となるところには、セキュリティを警備会社にて委託したり、防犯カメラの設置や入口の施錠方法などにより、具体的な危機管理体制を作り、心身障がい児者を守っていく。

安全・安心のまちづくりについて



質問者
鈴木 眞徳 議員

近年、防犯カメラがマンションや駅、公園、商店街といったところで見かけることが多くなりました。当然、設置したからといって100%安全になるわけではありませんが、設置することによって、子どもたちを犯罪から守る効果も期待されま

す。

そこで、駅周辺や通学路を中心に防犯カメラの設置促進が必要と考えますが、町長の見解をお伺いします。

次に、以前は横断歩道に交通安全のために、黄色い横断旗が備えられていましたが、現在は見受けられません。補充等はどのようにしているのかお伺いいたします。

A 警察署等と相談し順次取り組んでいきたい

回答（町長）



現在、町では、JR松田駅南口側に2台の防犯カメラを設置し、防犯の効果を高めた犯罪の発生を抑制している。今後、駅周辺や通学路を中心に防犯カメラを設置し、被害を減らしていくことは可能だが、逆に犯罪を人の目の届かない地域に誘発してしまう危険も考えられるので、松田警察署や自治会等と相談をしながら、可能な場所から順次設置に取り組んでいきたい。横断旗については、町全域で42か所に設置してあるが、旗の補充ができていない箇所があったので、常時、旗のある状態を確保していく。